

周南市立 新南陽市民病院だより

電話：0834-61-2500

FAX：0834-61-2501

メールアドレス：renkei@city-hp.or.jp

ホームページ：http://www.city-hp.or.jp



新南陽市民病院の基本理念

市民に奉仕する医療

1. 市民のための「地域病院」であること
2. 医療及び健康を求める全ての人々に、親しまれる「開かれた病院」であること
3. 健康・福祉との連携にも積極的に寄与し、「市民コミュニティー」を形成すること
4. 病院も進歩と変化に対して、発展し、成長し続ける「伸びゆく病院」であること

新南陽市民病院の特徴

当院の管理運営は「公設民営方式」で指定管理者制度に基づき公益財団法人医療公社に委託され、自治体の「信用力」と民間の「柔軟性・機動性・経済性」を活かしながら、管理運営を行っています。

また、施設医療環境面においては、外来診療機能部門の集中、病室の快適な居住性や診断精度の高いMRI、マルチスライスCT、血管造影装置など最新の機種を備えています。

目次

CONTENTS

理事長挨拶・お知らせ	2
ブルーサークルイベント	3
看護部・薬剤部だより	4
老健・中央部だより	5
看護師派遣・糖尿病食レシピ	6
地域連携室だより・医事統計	7
外来診察一覧表	8



理事長就任挨拶

周南市医療公社 理事長 佐田 邦男

このたび、公益財団法人 周南市医療公社の理事長に就任した佐田邦男です。

当公社は、地域住民の医療及び福祉の増進に寄与することを目的として設立され、指定管理者として、周南市立新南陽市民病院や周南市介護老人保健施設ゆめ風車などの医療・介護の拠点施設の管理運営を行っております。

近年、少子高齢化が進行し、2025年に到来する超高齢社会に耐えうる医療提供体制を構築するため、医療圏ごとに地域医療構想が策定され、入院ベッドの機能再編が計画されております。また介護保険制度の複雑化など、医療・介護を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、市民病院はこれまでと同様に周南西部地域の中核的医療機関として質の高い医療を提供し、安心して受診できる市民のための「地域病院」としての役割を果たしてまいります。

また市民病院を中心として、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所と共に、近隣医療機関等と連携し「地域包括ケアシステム」の構築・推進を図り、安心して住み続けることのできる街づくりの一翼を担ってまいります。

今度とも「市民に奉仕する医療」を基本理念として、医療公社職員一同、市民の皆様や患者様、医療関係の方々などから信頼をいただけるような病院運営に取り組んでまいりますので、ご支援いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



【お知らせ】泌尿器科常勤医師の就任へ

information

これまで泌尿器科の常勤医が不在でしたが、10月1日より常勤医が就任いたします。

今後は腎臓内科医と泌尿器科医の連携により、腎臓・尿路系疾患、前立腺疾患の診療がより充実し、血液透析も2名体制で行います。

外来診療は腎臓内科が従来通り火、水、金曜日、泌尿器科は月、木、金曜日の予定です。市民の皆様に、安心して受診していただける「地域病院」としての役割を果たせるよう、今後も診療体制の充実を図ってまいります。



ブルーサークルイベントのご案内

当院では、11月14日（木）の「世界糖尿病デー」に際し、地域の方々に糖尿病の理解を深めていただくために、下記の日程でイベントを開催いたします。平成17年に第1回目を開催し、今年で15回目を迎えることとなりますが年々参加者も増え、糖尿病予防への意識が高まっていることから、今回もイベント会場を「学び・交流プラザ」で行われる「周南ふるさとふれあい物産展」内で多目的ホール等をお借りして開催いたします。

今年は昨年以上に地域の方々の“健康づくり”のお力になれるよう、周南市や新南陽商工会議所とタイアップして実施した、国立基盤研究所ワクチン・アジュバント研究センター長 國澤 純先生による「周南市民の腸内フローラ」についての報告・講演会を13時より開催します。また好評の各種検査については、午後の講演会終了後も実施して、イベントを盛り上げて参ります。

11月3日（日） 周南市学び・交流プラザ <周南ふるさとふれあい物産展内>

- 講演会 10:15~11:00
【講師】松谷 朗 病院長 【演題】糖尿病治療の進歩 ～見えてきた希望の光～
- 血糖測定・各種検査 <午前> 11:10~12:15、<午後> 14:10~15:30
〔血糖測定〕定員100名、〔血管年齢測定〕定員70名、〔骨密度測定〕定員50名、
〔物忘れ診断〕定員10名 ※いずれも整理券を10時より配布予定
- 相談会・体験コーナー 10:00~12:15
※講演会、相談会・体験コーナーは参加自由



11月8日（金）～11月14日（木）は、永源山公園ゆめ風車のライトアップが通常のオレンジから糖尿病啓発運動のシンボルマーク「ブルーサークル」の青に変更されます。

七夕の星に願いをこめて

看護補助者 山門 妙子



人工透析室では、患者さんへの透析情報の提供や交流の場として、掲示板を活用しています。患者さんは週3回透析室に通院されています。季節を感じて楽しんで頂ければと7月の掲示板は「七夕の星に願いを…」を企画しました。スタッフとその家族、また患者さんも自由に参加され、短冊に願いを込めました。

イラスト入りの可愛いものから愛犬の願いの代筆と、力作が揃いました。

患者さん方から大変好評で、たくさんの「いいね」を頂き、笑顔の輪が広がりました。私達スタッフにとっても心がほっこりする貴重な場となりました。参加された方々、ありがとうございました。

これからも患者さんに楽しい企画を考えて頑張ります！



看護部だより

看護師 伊ヶ崎 久美

看護の日記念行事

毎年5月12日は「看護の日」です。21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。今年も「看護の心をみんなの心に」をテーマに各地でイベントが開催されました。当院では毎年看護週間に健康や生活習慣病予防について意識を高めてもらうことを目的に記念行事を行っており、5月18日にイオンタウン周南にて血管年齢測定、骨密度測定、物忘れタッチパネル、肌年齢測定、健康相談などを行いました。

毎年恒例となり小雨も降る曇り空でしたが、今年もたくさんの方が記念行事に参加されました。参加された方々は測定値、日頃の身体の悩み事について相談されており、自分の身体の健康について知り、考える1日になったのではないかと感じました。

また私たち看護師は短い時間ではありましたが地域の方の健康に対する意識に触れ地域の方が参加できるイベントは健康増進に向けての意識づけにつながるのではないかと思います。今後もこのような機会を大切にしたいと考えます。



薬剤部だより

薬剤師 寺嶋 宏恭

かんじんかなめ

「かんじん」は漢字で、「肝心」や「肝腎」と書きます。

意味は「一番重要なところ」であり、漢字からもわかる通り心臓、肝臓、腎臓は人体にとって大事な臓器になります。人間は毒（異物）を取り入れると、体から毒を出そうと解毒作用が働きます。

肝臓は毒を分解し、無毒物質にかえる作用があり、腎臓は毒を尿と一緒に排出する作用があります。まさに「かなめ」の役割をしています。

薬を服用した場合はどうなるでしょうか？薬を服用すると、主に腸から吸収され血液によって関係臓器に運ばれて行きます。

そして効果を発揮しますが、薬も人体にとっては異物となる為、解毒作用が働き体の外へ薬を出していきます。

肝臓や腎臓の働きが悪い方や高齢の方（年齢と共に肝や腎の働きが徐々に落ちてくることが知られています）は解毒作用が弱くなっているため、薬が体にたまりやすくなります。そのため医師は、通常飲む量より少なくしたり、機能が悪くても安全な薬を処方し、また薬剤師も適切かどうかチェックをしていますので御安心ください。



👤 老健だより

看護師 今村 英子

ゆめ風車夏祭り

迫力ある南陽太鼓の響きと共に、令和初の夏祭りが7月27日(土)に開催されました。大雨続きでしたが、夏祭りの日は晴天。多くのご家族様が来場されました。

出店では、綿菓子、たこ焼き、枝豆、ジュースに加え「焼き鳥が食べたい」と入所者様の声より、焼き鳥を出店。焼き鳥は大人気、ノンアルコールビールと共にすぐに完売。かき氷では、「ピーチ、エメラルドパッションフルーツ」の味を取り入れ昔にはない味を楽しんでいただきました。射的では景品を獲得するお孫様の姿に「よし!!」とガッツポーズの入所者様。いつも以上の笑顔でご家族様と過ごされていました。

今年、ゆめ風車では有名キャラクター「スイカマン」登場に、携帯を取り出し撮影するご家族様も。職員による二人羽織ではカップ麺に3種の調味料を用意。手に取ったのはなんと「酢」。奮闘する場面も。多くのボランティアの方々のご協力があり無事に夏祭りを終える事が出来ました。来年も充実した内容を企画出来るよう努力してまいります。



📌 中央部だより

放射線技師 畠山 真

診療報酬点数と検査料金のご案内

当院放射線室で行う主な検査（一般撮影以外）の診療報酬点数と検査料金についてご案内します。

- ※診療報酬点数（点）の1点が検査料金（円）の10円になります。
- ※3割負担の場合：合計点数×3 1割負担の場合：合計点数×1 で大体の金額が出ます。
- ※会計の際は初診（再診）料等合わせての精算となります。
- ※電子画像管理加算：撮影した画像を電子化して管理及び保存した場合算定できる。

【乳房撮影・CT検査・MRI検査の診療報酬点数と検査料金】

検査項目	撮影料	画像診断料	電子画像管理加算	合計点数
乳房撮影・診断	202点	306点	54点	562点
CT検査	900点	450点	120点	1,470点
※造影剤使用の場合は撮影料に500点加算と造影剤点数が加算されます。				
MRI検査	1,330点	450点	120点	1,900点
※造影剤使用の場合は撮影料に250点加算と造影剤点数が加算されます。				

【骨密度検査の診療報酬点数と検査料金】

検査項目	骨密度検査料
DEXA法（腰椎+大腿骨）	450点

サンフェスタしんなんよう看護師派遣

看護師 井上 結衣
看護師 中村 和美



8月3日(土)『第45回サンフェスタしんなんよう』が開催され、救護職員派遣として私たち2名を含む合計4名の看護師が本部会場と政所会場に分かれて参加しました。風がなく、太陽が照りつけたとても暑い1日でした。

連日35℃以上の気温観測や熱中症についてニュースで取り上げられていることもあり、日没あたりから参加される方が多かったです。会場でも、熱中症予防のアナウンスがあり、参加された方々は自己管理されていたように思います。私達自身も、熱中症にならないよう、水分・塩分補給を欠かさないう気をつけました。

救護では子供の擦過傷が2名と、企業みこしの後に気分不良を訴える人がいるとの報告を受け、緊張して現場に駆けつけました。到着時には体調は戻っておられ、一安心しました。暑さとの戦いでしたが、花火鑑賞もでき、無事に任務を終了する事ができました。

糖尿病食のレシピ

サバ缶と納豆のご飯のせ

《材料》 ** 2人分 **

サバ水煮缶	100g(小1缶)
納豆(たれなし)	1パック
おくら	3本
おろし生姜	小さじ1
ごま油	小さじ1/2
しょうゆ	小さじ1/2
とろけるチーズ	15g

ご飯	1人分150g
飾り：小口ねぎ	適量



～1人分～425kcal、塩分 0.9g～

《作り方》

<下ごしらえ>

さば缶は水気をきる。
おくらは5mm幅にスライスする。

- ①ボウルにサバ缶、納豆、おくら、おろし生姜、ごま油、しょうゆを入れて混ぜ合わせる。
- ②アルミホイルに混ぜ合わせた①を平らにのせる。その上にとろけるチーズを散らしてトースターで5～10分焼く。 ※時間は、チーズの溶け具合や好みで調整して下さい。(写真は8分)
- ③器にご飯を盛り、焼いた②を取り分け小口ねぎを散らして出来上がり。

【参考 簡単男飯レシピ】



『周南ケアねっと』がスタートします！

『周南ケアねっと』とは、情報提供5病院（徳山中央病院・徳山医師会病院・周南記念病院・光市立光総合病院・新南陽市民病院）の医療情報を周南医療圏（周南市・下松市・光市）にある医療機関や薬局、介護事業所などの間で共有し、患者さんの利便性向上と、医療・介護関係者の連携を図るためのコンピューター・ネットワークシステムのことで、2019年9月からスタートすることになりました。

参加のメリットとして、

- 家族・身内に連絡が取れない時や、医療情報が詳しくわからない時でも、持病やアレルギーの有無などが素早く確認できます。
- 患者さん自身が説明できなくても、治療や薬の情報を得ることができます。
- 万が一の災害時も、情報を残すことができ、治療・介護が継続しやすくなります。

安全で質の高い医療・介護につながり、スピーディーに情報を共有することによって医療や介護の質の向上につながる効果が期待できます。

『周南ケアねっと』を利用するためには患者さんの同意が必要となります。個人情報には国が定める基準に則った、十分なセキュリティ対策がとられていますので、多くの皆様の登録をお願いします。

尚、参加同意書については、周南医療圏にある各医療機関等で準備されています。

医事統計

◆月別平均在院日数

(単位:日)

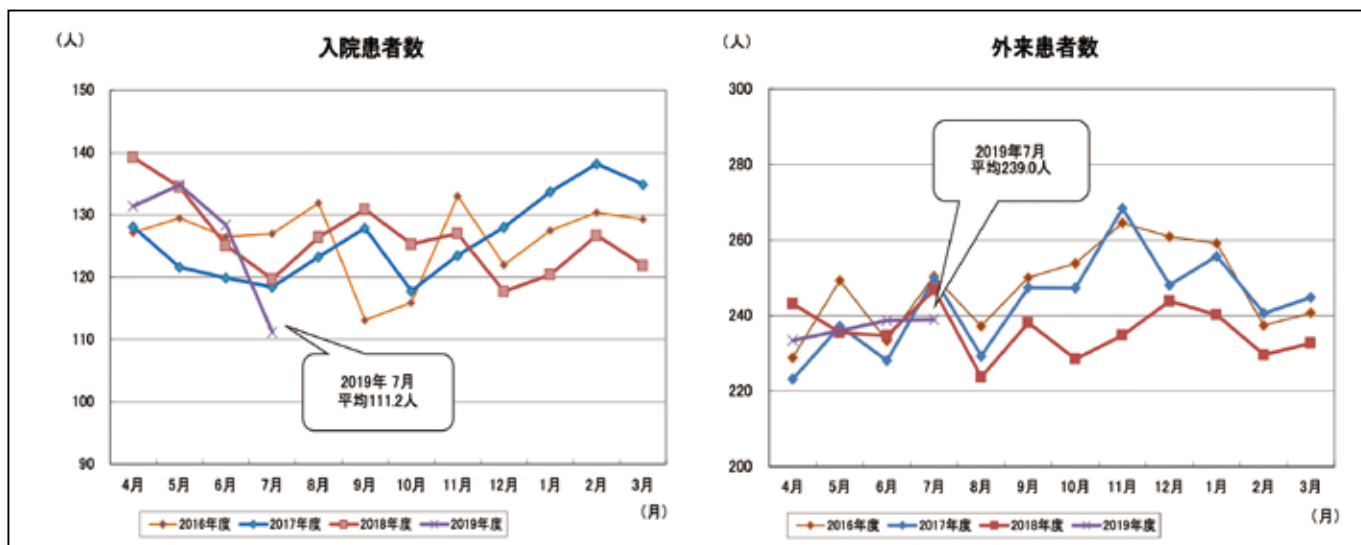
	2018年度	2019年度	対前年度(2019-2018)
4月	21.26	16.18	▲5.08
5月	19.24	20.07	0.83
6月	18.91	20.05	1.14
7月	17.73	15.47	▲2.26
平均	19.27	17.90	▲1.37

◆月別病床利用率

(単位:%)

	2018年度	2019年度	対前年度(2019-2018)
4月	92.8	87.6	▲5.2
5月	89.7	89.9	0.2
6月	83.4	85.6	2.2
7月	79.8	74.1	▲5.7
平均	86.4	84.3	▲2.1

◆月別平均患者数推移グラフ



外来診察一覧表

受付 8:00~11:30

診察 9:00~

2019年10月1日~

科別			月	火	水	木	金
内科	午前	1診	松谷 朗	林 俊輔	松谷 朗	松谷 朗	林 俊輔
		2診	河野 正輝	田上 耕蔵	河野 正輝	田上 耕蔵	河野 正輝
		3診	新開 泰司	松永 一仁	横田 恭之	新開 泰司	松永 一仁
		4診	田上 耕蔵	明連 武樹	吉賀 康裕	明連 武樹	明連 武樹
		5診	-	岡本 匡史	岡本 匡史 (予約再診のみ)	-	-
		6診	-	-	佐々木輝昌	横田 恭之	岡本 匡史
	健診	健診室	佐々木輝昌	佐々木輝昌	-	-	佐々木輝昌
	検査	消化器	岡本 健志 横田 恭之	新開 泰司 齋藤 真理	新開 泰司 松永 一仁	松永 一仁	新開 泰司 横田 恭之
		循環器	明連 武樹	河野 正輝	明連 武樹	河野 正輝	-
	午後			頸動脈・ 甲状腺工コ一			頸動脈・ 甲状腺工コ一

泌尿器科受付 8:00~11:30

診察 9:00~

泌尿器科		月	火	水	木	金
	午前	河村 英文	-	-	河村 英文	河村 英文

脳外科受付 8:00~11:30

診察 9:00~

脳外科		月	火	水	木	金
	午前	藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 康弘	森 尚昌	藤井 康弘

整形外科受付 8:00~10:30

診察 9:00~

整形外科		月	火	水	木	金
	午前	小田 裕胤	-	-	黒川 陽子	鈴木 秀典
		上原 和也				

外科受付 (月・火・水・金)8:00~11:30 (木)8:00~9:30 診察 (月~金)1診 9:00~ (金)2診 10:00~

外科		月	火	水	木	金
	午前	1診	鈴木 道成	近藤 浩史	鈴木 道成	近藤 浩史
		2診	-	-	-	-
						近藤 浩史

眼科受付 (月~金) 8:00~11:30

診察 (月~金) 9:00~

眼科		月	火	水	木	金
	午前	新川 佳代	新川 邦圭	新川 邦圭	新川 邦圭	新川 邦圭

◎土・日・祝祭日はお休みです。

※変更箇所

泌尿器科…月曜日非常勤医師 廣吉
金曜日非常勤医師 佐本
木曜日午前診察

常勤医師 河村 英文

お問合せ

周南市立新南陽市民病院 (総務課)

〒746-0017 山口県周南市宮の前2-3-15
TEL 0834-61-2500 / FAX 0834-61-2501

